

上映スケジュール ※入れ替えなしの上映（ただしモーニングショーを除く）

上映日	作品タイトル	上映時間
7/14(土)	風の中の子供 (86分)	11:00 (終映12:26) モーニングショー／別料金
	しいのみ学園 (100分)	12:45 16:15 20:35 (終映22:15)
	信子 (91分)	14:35 18:55 トークショー18:05
7/15(日)	子供の四季 (138分)	11:00 (終映13:18) モーニングショー／別料金
	蜂の巣の子供たち (86分)	13:45 17:00 20:15 (終映21:41)
	大学の若旦那 (83分)	15:25 18:40
7/16(月)	母の旅路 (92分)	11:00 14:40 18:20
	みかへりの塔 (111分)	12:40 16:20 20:00 (終映21:51)
7/17(火)	信子 (91分)	11:00 14:30 18:00
	次郎物語 (98分)	12:40 16:10 19:40 (終映21:18)
7/18(水)	大学の若旦那 (83分)	11:00 14:15 17:30 20:45 (終映22:08)
	母の旅路 (92分)	12:35 15:50 19:05
7/19(木)	蜂の巣の子供たち (86分)	11:00 14:45 18:30
	みかへりの塔 (111分)	12:40 16:25 20:10 (終映22:01)
7/20(金)	次郎物語 (98分)	11:00 14:40 18:20
	しいのみ学園 (100分)	12:50 16:30 20:10 (終映21:50)
7/21(土)	銀河 (188分)	11:00 (終映14:08) モーニングショー／別料金
	花形選手 (64分)	14:30 17:00 19:30
	按摩と女 (66分)	15:45 18:15 20:45 (終映21:51)
7/22(日)	港の日本娘 (78分)	11:00 (終映12:18) モーニングショー／別料金
	その後の蜂の巣の子供たち (84分)	12:35 15:55 19:15
	泣き濡れた春の女よ (96分)	14:10 17:30 20:50 (終映22:26)
7/23(月)	按摩と女 (66分)	11:00 13:55 16:50 19:45
	母のおもかげ (89分)	12:15 15:10 18:05 21:00 (終映22:29)
7/24(火)	小原庄助さん (90分)	11:00 14:05 17:10 20:15 (終映21:45)
	恋も忘れて (73分)	12:40 15:45 18:50
7/25(水)	泣き濡れた春の女よ (96分)	11:00 14:00 17:00 20:00 (終映21:36)
	花形選手 (64分)	12:45 15:45 18:45
7/26(木)	恋も忘れて (73分)	11:00 14:00 17:00 20:00 (終映21:13)
	その後の蜂の巣の子供たち (84分)	12:25 15:25 18:25
7/27(金)	母のおもかげ (89分)	11:00 14:20 17:40 21:00 (終映22:29)
	小原庄助さん (90分)	12:40 16:00 19:20
7/28(土)	不壊の白珠 (102分)	11:00 (終映12:42) モーニングショー／別料金
	有りがたうさん (78分)	13:00 15:55 18:50
	サヨンの鐘 (75分)	14:30 17:25 20:20 (終映21:35)
7/29(日)	人情馬鹿 (71分)	11:00 (終映12:11) モーニングショー／別料金
	暁の合唱 (101分)	12:30 15:40 18:50
	東京の英雄 (66分)	14:25 17:35 20:45 (終映21:46)
7/30(月)	母情 (83分)	11:00 14:05 17:10 20:15 (終映21:38)
	有りがたうさん (78分)	12:35 15:40 18:45
7/31(火)	何故彼女等はそうなったか (81分)	11:00 13:50 16:40 19:30
	簪 (70分)	12:30 15:20 18:10 21:00 (終映22:10)
8/ 1(水)	東京の英雄 (61分)	11:00 13:45 16:30 19:15
	サヨンの鐘 (75分)	12:15 15:00 17:45 20:30 (終映21:45)
8/ 2(木)	暁の合唱 (101分)	11:00 14:10 17:20 20:30 (終映22:11)
	簪 (70分)	12:50 16:00 19:10
8/ 3(金)	何故彼女等はそうなったか (81分)	11:00 14:05 17:10 20:15 (終映21:36)
	母情 (83分)	12:30 15:35 18:40



●住所
〒150-0044
渋谷区円山町 1-5 Q-AXビル4F
●電話
(03) 3461-7703
[東急bunkamura前(松涛郵便局前)交差点を円山町方向に約50m坂を上り右側] 渋谷マークシティ4階・道玄坂交番前交差点角、セブンイレブン横を右折し約100m

SHIBUYA
CINEMAVERA

上映期間

7月14日(土)～8月3日(金)

料金

一般:1400円

シニア・会員:1000円

大学高校生:800円

中学生以下:500円

最終回割引:各料金から200円引き

土日のモーニングショーは、一般1200円、シニア・学生1000円の別料金です。ご注意ください。

トークショー 開催のお知らせ

日時 7月14日(土) 18:05～

上野昂志氏×

木全公彦氏(ともに映画評論家)

※詳しくは、シネマヴェーラ渋谷ホームページ、各情報誌、もしくは劇場までお問合せ下さい。

シネマヴェーラ渋谷

http://www.cinemavera.com

〒150-0044

渋谷区円山町1-5 Q-AXビル4F

TEL: 03-3461-7703

次回予告

新藤兼人傑作選

『陸に上がった軍艦』の上映にちなんで、現役最長老の映画監督・新藤兼人の作品群を追います

8月4日(土)～8月17日(金)



シネマヴェーラ渋谷
会員募集中!

ユーロスペースと共通の
お特な特典が
詳しくは劇場窓口までどうぞ

シネマヴェーラ渋谷通信.....25

清水宏 大復活!

小津も溝口も一目置いた、不世出の天才監督にして傲岸不遜の叙情詩人、清水宏の全貌を、27作品の未曾有の最大規模で回顧します。

不壊の白珠
銀河
泣き濡れた春の女よ
港の日本娘
大学の若旦那
東京の英雄
有りがたうさん
恋も忘れて
花形選手
風の中の子供
按摩と女
子供の四季
信子
みかへりの塔
暁の合唱
簪
サヨンの鐘
蜂の巣の子供たち
小原庄助さん
母情
その後の蜂の巣の子供たち
しいのみ学園
次郎物語
何故彼女等はそうなったか
人情馬鹿
母の旅路
母のおもかげ

7月14日(土)～8月3日(金)

トークショー

7月14日(土) 18:05～
上野昂志氏×木全公彦氏
(ともに映画評論家)



泣き濡れた春の女よ

1933年 96分 製作＝松竹キネマ（蒲田撮影所）白黒 原作：本間俊／脚本：陶山密／撮影：佐々木太郎 出演：大日方傳、小倉繁、石山龍児、大山健二、岡田嘉子、村瀬幸子、千早晶子、市村美津子

清水のトーキー作品第一弾。北海道に現れた流れものの女と炭坑夫たちの恋を描く。随所に炭坑夫たちの歌や、流れ者の女の歌が流れ、トーキーの可能性を模索した意欲作。清水作品では珍しく、屋外よりも船や酒場などの室内での場面が多く、影を際立たせる照明を使用している。



大学の若旦那

1933年 83分 製作＝松竹キネマ（蒲田撮影所）白黒 原作：源尊彦／脚本：荒田正男／撮影：佐々木太郎 出演：藤井貢、坂本武、吉川満子、武田春郎、徳大寺伸、斎藤達雄、水久保澄子

ラグビー部主将の藤井は老舗の酒問屋の若旦那。ある日、半人前の芸者をグラウンドに連れてきたため、退部させられてしまう。そして夜な夜な町をふらつくようになり…。友人、恋人との出会いを経て、藤井は男を上げていく。後に加山雄三が主演する「若大将シリーズ」の原点となる作品。



東京の英雄

1935年 61分 製作＝松竹キネマ（蒲田撮影所）白黒 サウンド版 原作：源尊彦／脚本：荒田正男／撮影：野村昊／音楽：鈴川家潤 出演：岩田祐吉、吉川満子、藤井貢、桑野通子、三井秀男、実貫小僧、市村美津子、横山肇



母に早く死なれ寂しい日々を過ごしていた寛一。やがて父の再婚により新しい母・春子と妹弟を得る。

だが父が失踪し、春子が女手一つで子供達を育て上げていくことに。どこか暗い影を帯びながら、テンポのよい物語展開が観るものを惹きつけるサイレント映画。

清水宏(1903-1966)

小津安二郎と同年に生まれ、ともに松竹蒲田で監督としてデビューする。多くの人々から尊敬を受けた小津とは対照的に、做岸・尊大との小津難を受けながらも、その作品は詩情にあふれ、長回しの多用やロードムービーの先駆けともいえる大胆な作風は、素人や子供を取り込むドキュメンタリー的要素も加わり、今も映画の現代を打ってやまない。溝口健二をして「僕や小津君は努力の人だが、清水宏は天才である」と言わしめた清水宏は、なお発見途上の存在である。

特別上映作品

有りがたうさん

1936年 78分 製作＝松竹キネマ（大船撮影所）白黒 原作：川端康成／脚本：清水宏／撮影：青木勇／音楽：堀内敬三 出演：上原謙、石山隆嗣、仲英之助、桑野通子、築地まゆみ、二葉かほる、河村黎吉、忍節子



新人であった上原謙を抜擢し、実際に運転させて、オールロケで撮影された本作は当時としては珍しい試みであった。

恋も忘れて

1937年 73分 製作＝松竹（大船撮影所）白黒 脚本：斎藤良輔／撮影：青木勇／音楽：伊藤宣二 小澤輝宏 出演：桑野通子、佐野周二、爆弾小僧、実貫小僧、岡村文子、忍節子、雲井ツル子、水戸光子

ハマの外国人向け洋風娯楽家で働くお雪とその息子・春雄。春雄は母の仕事からかわれ学校をサボって中国人の子供達と遊んでいた。稼業のため冷遇を受ける親子、それを見守る男・恭助や子供たちが繊細でモダンなタッチで描かれる。桑野通子がダンスホールで一人踊るシーンは必見。



田舎道の歩き続ける追い越しやすれ違いの情景は、横移動やディゾルヴを用いたロケーション撮影かなされ、ウキウキした雰囲気は醸し出す。清水作品ならではの楽しさに満ちた一本。

花形選手

1937年 64分 製作＝松竹（大船撮影所）白黒 脚本：鯨屋当兵衛 荒田正男／撮影：猪飼助太郎／音楽：伊藤宣二 島田康 出演：佐野周二、日守新一、近衛敏明、笠智衆、大山健二、坪内美子、爆弾小僧、長船フジコ



田舎道を歩き続ける追い越しやすれ違いの情景は、横移動やディゾルヴを用いたロケーション撮影かなされ、ウキウキした雰囲気は醸し出す。清水作品ならではの楽しさに満ちた一本。

大学陸上部の良きライバルの関と谷は、軍事教練の野外演習で田舎道を行軍することに。

不壊の白珠

1929年 102分 製作＝松竹キネマ（蒲田撮影所）白黒 無声 英語字幕付 原作：菊池寛／脚本：村上徳三郎／撮影：佐々木太郎 増合麟 納所蔵己 出演：八雲恵美子、高田稔、及川道子、新井淳、小村新一郎、鈴木歌子、伊達里子

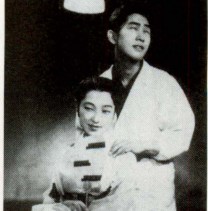


元版。互いに恋心を抱く成田と俊枝。しかし成田は俊枝の無邪気な味・玲子にも惹かれて結婚する。傷心の俊枝は…。

チェコの現像所による作業で、当時の指定に即して全篇染色を施したデジタル復元版。互いに恋心を抱く成田と俊枝。しかし成田は俊枝の無邪気な味・玲子にも惹かれて結婚する。傷心の俊枝は…。

按摩と女

1938年 66分 製作＝松竹（大船撮影所）白黒 脚本：清水宏／撮影：斎藤正夫／音楽：伊藤宣二／美術：江坂実 出演：高峰三枝子、徳大寺伸、日守新一、爆弾小僧、佐分利信、坂本武、二木連、春日英子



山の温泉にやってきた按摩・徳市は、東京からきた女に心を奪われ、温泉場で起きた空き巣事件の犯人だと勘違いし、どうにか逃がしてやろうと奮闘するのだが…。按摩たちの会話の随所に皮肉なユーモアが光り、傘を差してたたずむ高峰三枝子の美しさも魅力的な一本。

信子

1940年 91分 製作＝松竹（大船撮影所）白黒 原作：獅子文六／脚本：長瀬喜伴／撮影：厚田雄治／音楽：伊藤宣二／美術：江坂実 出演：高峰三枝子、三浦光子、岡村文子、森川まさみ、高松栄子、大塚君代、松原操、忍節子



田舎出の体育教師の信子は、赴任早々校長室に呼び出されて、訛りを注意され、生徒からもからかわれる。中でも札付きの問題児・頼子は数々の悪戯を仕掛けてきて…。堅苦しい風習が残る女学校を舞台に、陰湿な学園生活を打破しようと奮闘する体育教師を高峰三枝子が熱演。

みかへりの塔

1941年 111分 製作＝松竹（大船撮影所）白黒 原作：熊野隆治、豊島与志雄／脚本：清水宏／撮影：猪飼助太郎／音楽：伊藤宣二／美術：江坂実 出演：奈良真貴、笠智衆、大山健二、近衛敏明、西村青児、河原保二、仲英之助、長尾寛



に出た彼らは辛さに耐え切れず舞い戻る。そんな時、裏山の池から水を引く水利作業の話が持ち上がり…。ウィダー「麦秋」を思わせる水路建設工事のみならず、自然の中で生き生きと動き回る子供たちの姿が素晴らしい。

銀河

1931年 188分 製作＝松竹キネマ（蒲田撮影所）白黒 無声 原作：加藤武雄／脚本：村上徳三郎／撮影：佐々木太郎 出演：高田稔、八雲恵美子、毛利輝子、藤野秀夫、吉川満子、川崎弘子、日守新一、斎藤達雄



実業家の寺尾一家で繰り広げられる愛憎劇。この大作は20日程度で早撮りされ大ヒットを飛ばした。冒頭のスキー場面を、小津、成瀬が応援出演。

喉の合唱

1941年 101分 製作＝松竹（大船撮影所）白黒 斎藤良輔／撮影：猪飼助太郎 原作：石坂洋次郎／脚本：江坂実 出演：木暮実千代、坂本武、吉川満子、沖明、佐分利信、日守新一



との交流の中で、バスの運転手になることを夢見る。戦前の秋田らしい職業婦人の自覚、革新的な一作。

暮

1941年 70分 製作＝松竹（大船撮影所）白黒 原作：井伏鱒二／脚本：清水宏／撮影：猪飼助太郎／音楽：浅井孝雄 出演：田中絹代、川崎弘子、斎藤達雄、笠智衆、日守新一、三村秀子、河原保二、横山肇、坂本武



帰還兵・納村が温泉で療養中に足に簪を差して傷を負ってしまう。簪の持ち主である恵美が東京から謝罪にやってきて、お互いの思いを知らぬまま、納村は恵美に淡い恋心を抱くようになるが…。泉場に集まった人々の人情の機微を描く。

サヨナラの鐘

1943年 75分 製作＝松竹 台湾総督府 満映 白黒 脚本：長瀬喜伴 猪飼助太郎／撮影：猪飼助太郎／音楽：古賀政男 出演：李香蘭、近衛敏明、大山健二、三村秀子、水原真知子、桜暮社



舞台は戦時下の台湾。美しく快活な、高地民族のサヨナは、内地から帰ってきた恋人のサブロと湖へ赴くと、湖の精の祟りがあるという。やがて恋人の出征日がやってきて…。子供たちや家来の惚れ惚れする姿に注

港の日本娘

松竹キネマ（蒲田撮影所）白黒 無声 原作：陶山密／撮影：首子、井上雪子、江川礼 出演：佐々木太郎、増合麟、納所蔵己 出演：八雲恵美子、高田稔、及川道子、新井淳、小村新一郎、鈴木歌子、伊達里子



を舞台にした、スタイリッシュな青春物語。さりげなく映し出される横浜の表情や、清水作品の息遣いが聞こえる、情

蜂の巣の子供たち

1948年 86分 製作＝蜂の巣映画 白黒 製作：清水宏／脚本：清水宏／撮影：古山三郎／音楽：伊藤宣二 出演：島村修作、夏木雅子、御正一、伊木紀洋史、多島元、矢口渡、植谷森太郎、久保田晋一郎



清水自身が戦争孤児たちと共同生活を送り、その素人同然の子供たちに演技を教え、私財を投げうって制作した渾身の一本。下関駅に呆然と立ち尽くしていた、家も肉親も失った復員兵の修作と、子供たちの旅路でのふれあいと成長の様子を、オールロケで描いた傑作。

清水自身が戦争孤児たちと共同生活を送り、その素人同然の子供たちに演技を教え、私財を投げうって制作した渾身の一本。下関駅に呆然と立ち尽くしていた、家も肉親も失った復員兵の修作と、子供たちの旅路でのふれあいと成長の様子を、オールロケで描いた傑作。

小原庄助さん

1949年 90分 製作＝新東宝 白黒 製作：岸松雄／脚本：清水宏 岸松雄／撮影：鈴木博／音楽：古関裕而／美術：下河原友雄 出演：大河内伝次郎、風見章子、宮川玲子、清川虹子、飯田蝶子、田中春男、島羽陽之助



民謡「小原庄助さん」をもとに描かれた人情喜劇。村一番のお兄さん・左平太のもとには寄付金をねだる者、村長選挙へ立候補してほしいと言う者など、次々と村人たちが相談に訪れる。ある晩ついに強盗までもがやって来て…。往年の剣戟スター・大河内伝次郎が素顔で左平太を好演。

母情

1950年 83分 製作＝新東宝 白黒 製作：清水宏／脚本：清水宏、岸松雄／撮影：横山実／音楽：古関裕而／美術：伊藤秀一 出演：清川虹子、徳川夢声、黒川弥太郎、坪内美子、宮川玲子、山田五十鈴、古川緑波、飯田蝶子



父親の違う3人の男の子を生んだ女。寝小使ばかりをする一人の息子以外を親類たちに預け、新しく酒場を開き、人生をやり直そうと決意するが…。喜劇女優の清川虹子が、肝っ玉のすわった力強い女にして、深い母性をもった母親を好演。山田五十鈴、古川緑波などの名優たちの演技も見事な傑作。

父親の違う3人の男の子を生んだ女。寝小使ばかりをする一人の息子以外を親類たちに預け、新しく酒場を開き、人生をやり直そうと決意するが…。喜劇女優の清川虹子が、肝っ玉のすわった力強い女にして、深い母性をもった母親を好演。山田五十鈴、古川緑波などの名優たちの演技も見事な傑作。

その後の蜂の巣の子供たち

1951年 84分 製作＝蜂の巣プロ、新東宝 白黒 製作：清水宏／脚本：清水宏／撮影：古山三郎／音楽：伊藤宣二 出演：若木豊、久保田晋一郎、三原弘之、千葉義勝、中村貞雄、川西清、松田秀、平良喜代志



「蜂の巣の子供たち」の続編。貧しくも懸命に自給自足の暮らしを送っていた子供らのもとに、雑誌記者が現れ、世間の話題となったことから、静かな生活は徐々に揺らいでいく。前作同様、子供だけでなく大人も素人を起用し、清水が子供たちと実際に暮らしていた農場で撮影された。

「蜂の巣の子供たち」の続編。貧しくも懸命に自給自足の暮らしを送っていた子供らのもとに、雑誌記者が現れ、世間の話題となったことから、静かな生活は徐々に揺らいでいく。前作同様、子供だけでなく大人も素人を起用し、清水が子供たちと実際に暮らしていた農場で撮影された。

しいのみ学園

1955年 100分 製作＝新東宝 白黒 原作：山本三郎／脚本：清水宏／撮影：鈴木博／音楽：斎藤一郎／美術：鳥居塚誠一 出演：香川京子、島崎雪子、河原崎健三、若下亮、龍崎一郎、伊達信、大森義夫、大町文夫



大学の心理学教授・山本には二人の息子がいたが、どちら小児マヒにおかされてしまう。ついに山本は「しいのみ学園」という小児マヒの子供たちのための学校を創立する。パンや移動ショットなどカメラワークを駆使し、自然の風景の中の子供たちの伸び伸びとした演技をとらえた一作。

大学の心理学教授・山本には二人の息子がいたが、どちら小児マヒにおかされてしまう。ついに山本は「しいのみ学園」という小児マヒの子供たちのための学校を創立する。パンや移動ショットなどカメラワークを駆使し、自然の風景の中の子供たちの伸び伸びとした演技をとらえた一作。

次郎物語

1955年 98分 製作＝新東宝 白黒 原作：下村湖人／脚本：清水宏／撮影：鈴木博／音楽：斎藤一郎／美術：鳥居塚誠一 出演：木暮実千代、望月優子、花井蘭子、竜崎一郎、池内淳子、中山昭二、大沢幸浩、賀原夏子



だが、旧家に戻ることになる。初恋のあつけない終焉、生みの母親との不仲などを通して一人の少年が成長する様子を繊細に描く。みずみずしい田園風景、田舎の旧家のたたずまいが物語に奥行きを与えている。

村一番の旧家で生まれた次郎は、小使の勘作とお浜の夫婦に預けられていたが、旧家に戻ることになる。初恋のあつけない終焉、生みの母親との不仲などを通して一人の少年が成長する様子を繊細に描く。みずみずしい田園風景、田舎の旧家のたたずまいが物語に奥行きを与えている。

何故彼女等はそうなったか

1956年 81分 製作＝新東宝 白黒 原作：竹田敏彦／脚本：清水宏／撮影：鈴木博／音楽：斎藤一郎／美術：鳥居塚誠一 出演：香川京子、高橋豊子、池内淳子、三重明子、三ツ矢歌子、井波静子、藤木の実、高橋まゆみ



問題を抱えた娘ばかりが集まる「少女の家」の女教師・小田。更生しても世間の偏見は厳しく、ついに水商売に身を落とす少女も現れ…。過酷な状況におかれた少女たちと、小田との絆を描く。池内淳子、三ツ矢歌子など新東宝の女優たちが更生途上の少女を可憐に演じる。

問題を抱えた娘ばかりが集まる「少女の家」の女教師・小田。更生しても世間の偏見は厳しく、ついに水商売に身を落とす少女も現れ…。過酷な状況におかれた少女たちと、小田との絆を描く。池内淳子、三ツ矢歌子など新東宝の女優たちが更生途上の少女を可憐に演じる。

母の旅路

1958年 92分 製作＝大映（東京撮影所）白黒 原作：川口松太郎／脚本：笠原良三／撮影：秋野友宏／音楽：斎藤一郎／美術：山口照 出演：三益愛子、佐野周二、仁木多鶴子、藤間紫、金田一敦子、鈴木義夫、柴田吾郎、伊沢一郎



サーカス団のスターのお京。戦時中に団に転がり込んできた夫の晋吾。中学生の泰子も母の才能を受け継ぎ、お京も娘が舞台に立つ日を夢みていたが…。晋吾は実業家としてやり直すことを決意する。母として、一人の女として生きることの苦悩を描いた三益愛子の母ものの三十本記念作品。

サーカス団のスターのお京。戦時中に団に転がり込んできた夫の晋吾。中学生の泰子も母の才能を受け継ぎ、お京も娘が舞台に立つ日を夢みていたが…。晋吾は実業家としてやり直すことを決意する。母として、一人の女として生きることの苦悩を描いた三益愛子の母ものの三十本記念作品。

母のおもかげ

1959年 89分 製作＝大映（東京撮影所）白黒 製作：武田一義／脚本：外山凡平／撮影：石田博／音楽：古関裕而／美術：仲美喜雄 出演：根上淳、毛利充宏、淡島千景、安本幸代、見明凡太郎、村田知栄子、南左斗子、清川玉枝



母を失った少年・道夫。やがて父が再婚し、やさしい母に、かわいい妹がやってきた。家庭は母が死ぬ前の明るさを取り戻したようであったが…。継母からの愛情と、死んだ母への思慕との間で心揺れる、多感な少年の苦悩を巧みに描き出した、清水の最後の劇場映画。

母を失った少年・道夫。やがて父が再婚し、やさしい母に、かわいい妹がやってきた。家庭は母が死ぬ前の明るさを取り戻したようであったが…。継母からの愛情と、死んだ母への思慕との間で心揺れる、多感な少年の苦悩を巧みに描き出した、清水の最後の劇場映画。

人情馬鹿

1956年 71分 製作＝大映（東京撮影所）白黒 原作：川口松太郎／脚本：清水宏／撮影：高橋通夫／音楽：米山正夫／美術：仲美喜雄 出演：角梨枝子、菅原謙二、滝花久子、藤田佳子、斎藤紫香、進藤英太郎、船越英二、浪花千栄子



由男はキャバレーの歌手ユリに惚れ込み、無理して贈物や外車まで買うが、客の前金を使い込んで警察に逮捕される。彼の母親の苦衷を知ったユリは彼を助け出すが…。

由男はキャバレーの歌手ユリに惚れ込み、無理して贈物や外車まで買うが、客の前金を使い込んで警察に逮捕される。彼の母親の苦衷を知ったユリは彼を助け出すが…。